

平成29年度 第3回 町長タウンミーティング

「伊奈町の魅力発見～伊奈町での子育てについて～」

日時：平成30年2月19日（月）10時30分～11時30分

場所：子育て支援センター（北保育所内）

参加者：9名 傍聴者：1名

◎意見交換内容（主なものを要約）

①

○地元出身5か月児の母 おむつ替えができる場所はあるが、ミルクを作るためのお湯や、体重計があるなど、使いやすい施設がほしいです。

◆町長回答

●子育て支援センターはおむつ替えベッドはあるけどお湯はないのかな。子どもが小さいと荷物も多くなりますね。ご要望として伺います。

②

○群馬県前橋から転入 伊奈に住んで3年目。近くに親せきがないので、出産後は母に来てもらっていました。産んだ直後は、子どもを外に出したくなかったりするので、買い物や掃除など助けてもらえるサービスがあればよいと思います。話し相手が欲しいときもあります。

◆町長回答

○商工会が行っている家事などの手助けをする「ささえあいサービス」という制度があります。利用なさってみてください。保健センターで利用案内の周知を検討してみます。

③

○さいたま市より転入しました。子どもの定期健診について、さいたま市は、3・4か月健診後に、10か月健診があるが、伊奈は無いです。3・4か月の後は、1歳6か月健診までありません。間隔が空くと子どもの発育が順調かどうか心配になります。間に検診ができるようにお願いします。

○屋内遊具（滑り台などの大型遊具）が欲しいです。屋内であれば雨でも使えます。

◆町長回答

●初めての子は余計に心配になりますね。対応するようにしましょう。

●お金がかかるけど、検討しましょう。

④

○大宮から転入 伊奈に家を買って10年目 3人家族 北部の開発が進んでいますが、南部の開発もしてほしいです。南にも子育て世代は来ると思います。伊奈町に家を買うときに下水道ではなく浄化槽だったので不便と感じています。

○循環バスは不便で使うことができません。現在の運行を見直して欲しいです。

◆町長回答

●お住まいの地域はまだ下水道が整備されていないとのことですが、まだ町全体としては時間かかるかなと思っています。

●2020年に伊奈町は50周年を迎えるので、それに向けて、循環バスの見直しも含めていろいろ進めていきます。

⑤

○公園の草刈りをまめにお願いしたいです。

○子育て支援センターを毎週とは言わないので土曜日にも開けてほしいです。児童館があるが、大きい子が多いので、子どもを連れていける場所がほしいです。需要はあると思います。

◆町長回答

●夏場は雑草の伸びも早いうえ、公園の数も多いからそのような状況になりがちですが、ご要望に沿えるよう頑張ります。

●上尾市は開館しています。桶川市・蓮田市・伊奈町は開館していない状況です。貴重なご意見をありがとうございます。

⑥

○伊奈町は住みやすい町だと思います。今後、子ども一人でも安心して行かせられる図書館が欲しいです。ブックシャトルはあるが思い立った時に調べたいと思ったときに行けるようなものが近くであればと思います。

○20年30年先も住めるよう若い世代のために雇用の創生をお願いしたいです。

○ニューシャトルの運賃が高いと思います。

◆参加者から回答

●加須市に古民家を使った小さな図書館があるところもあります。県活にも図書館があります。桶川の図書館は防音がしっかりしているので、少し騒いでも大丈夫です。

◆町長回答

- 通学定期券の割引率はJRは7割、シャトルは5割です。埼玉新都市交通もいろいろ考えてくれていますが、もっと値下げできないか言い続けていきます。
- 優良企業を誘致したいと思っています。企業が来れば雇用も生まれ、住む人も増えます。頑張ります。

⑦

○山形県から転入しました。伊奈町には産婦人科がなく、車でなければ行けなくて、お腹が大きくなるとタクシーを使っていました。総合病院も近くにないです。耳鼻科ができたのは嬉しいが、皮膚科は無くなってしまったので、皮膚科も誘致してほしいです。

◆町長回答

- 伊奈には産婦人科が無いから誘致して欲しいという声は聞いています。日本一住みたい町になるためには医療機関も充実させていきたいです。

⑧

○学校のトイレの洋式化の改修のピッチを上げてほしいです。
○教育改革について、情報が発信されていないようです。

◆町長回答

- 県下No.1の学力を目指すのに設備がしっかりしていなくては駄目だと考えています。トイレの改修には多額の費用もかかりますので、順番に実施していきます。
- 教育は極めて大事なことです。しっかり勉強ができる環境を作る。小学・中学生には夢を持たせることが大切です。友好都市協定を今年度、みなかみ町と結びました。来年度は南会津町と結ぶ予定です。林間学校などで交流を深めたいと考えています。そして英語教育に力を入れ、2020年には、グローバル化に対応する生徒・子供たちを育てるため、中学生の交換留学などができればと考えています。いろいろな案があると思いますので、これからその場を創っていきたいです。

⑨

○共働きが増えている中で、児童クラブが終わったあとに子どもたちを引き取って、ご飯を食べさせ10時過ぎまで預かる制度があります。
○交通指導員が少ないような気がします。交通の見守りを充実させてほしいです。旗振りをしている方が放課後の見守りをしてきているのは助かっています。

○PTA について、任意だ、個人情報だ、と縛りが多いため活動がしづらく、本当に必要なのか考えてしまいます。町からの委嘱事業が非常に多いです。

PTA の活動のため仕事を休まなくてはならなくなります。そして人が集まらない状況です。

◆町長回答

- ファミリーサポート制度は伊奈町ではまだ実施していませんので研究したい
- 交通指導員は 10 人ほどいます。近年は各地区で行う旗振りをされている方が多くなりました。
- PTA 活動は各学校で行っている自主的なものですが、今までしていたからではなく、その時代時代に合うように見直していかなければいけないと思います。